

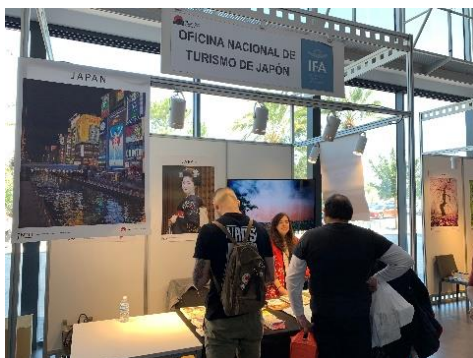
## 【スペイン】

### 5-6 月の市場動向トピックス

- 2019 年 5 月の訪日スペイン人数は、前年同月比 7.5%増の 10,000 人で、5 月として過去最高を記録。
- 2019 年 6 月の訪日スペイン人数は、前年同月比 18.2%増の 9,800 人で、6 月として過去最高を記録。
- 今年度のイースター休暇が例年より遅く、また、夏季シーズンが迫っているため、大幅な増加が期待できなかったが、5 月、6 月ともに昨年同月を上回った。
- 航空会社や旅行会社との共同広告等継続的に展開している訪日旅行プロモーションによる旅行先としての日本への関心・認知度の高まりを、堅調な経済状況が下支えしている。

### 5-6 月の主なプロモーション活動

- 5 月 6 日、マドリッド国際観光見本市 (FITUR2019) の FITUR 賞授賞式に出席。日本のブースは海外部門賞のブースベストデザイン賞を受賞した。
- 5 月 9 日、JNTO 及び CEAV の 2019 年度協力協定の調印式が行われ、同日マドリッド市内の ABC Serrano 商店街イベント会場で開催された Workshop CEAV TRAVEL MEETING Madrid 2019 にて訪日観光プロモーションを行った。
- 5 月 29 日、JNTO マドリッド事務所にてフィンエアー航空のヘルシンキ⇄札幌行き便開通の紹介イベントを実施。SJB (Siberian Joint Business) グループの航空会社フィンエアー・JAL・イベリア航空・BA の代表者、現地の旅行代理店代表及びメディアを含む 40 人近くの関係者が参加した。JNTO は北海道をはじめとする日本の観光魅力を紹介した。
- 6 月 1 日～2 日、サンタンデルにてカンタブリア県地方新聞 Diario Montañés 主催のポップカルチャーイベント、「カンタブリア・オルタナティブ」に訪日観光ブースを出展し、観光情報発信・プレゼンテーションを実施。参加者 226 人と盛況となった。実施後マドリッド事務所員が地元紙に大きく取り上げられた。(以下写真)
- 6 月 12 日、サンティアゴ・デ・コンポステーラ市にて JNTO マドリッド事務所及び CEAV (スペイン旅行会社連盟) の旅行業界向け連携セミナー及びネットワーキングを開催。現地の旅行会社関係者や観光プロモーション事務局の関係者等 35 人が出席した。
- 6 月 21 日、JNTO マドリッド事務所は、バスク地方のビルバオ市で開催される日本ポップカルチャーイベント「サロン・デル・マンガ・デ・ビルバオ」に参加し、訪日観光 PR 及び一般消費者向け講演会を 2 回開催した。それぞれ 60 人以上の参加があった。



サロン・デル・マンガ・デ・ビルバオの様子



CEAV との Workshop の様子



カンタブリア県地方新聞記事